

明けまして、おめでとうございます。今年も、よろしくお願いたします。

1) 生物多様性地域戦略の学習会について (再掲)

今後の計画

① 生物多様性とは

会員それぞれにとっての生物多様性とは何か。アンケート結果に基づき、まとめたい。

この地域の生態系サービスをどう捉えているか。具体的な検証が必要。(次回までの宿題 別紙)
パンフレット作成に向けての準備 (来年度完成、助成金(真如苑)取得)

② 地域での具体的な取り組み

農地(特に、水田)の保全と水辺の生物(水草、水生昆虫、カエル、メダカ等)調査・保護

* 課題)

① 拝島小林さんの水田支援 (来年度 水田の生きもの(春、夏、秋、冬)ガイドブック作成準備)

② 特定生産緑地の結果の検証(今回の更新時期における生産緑地の減少説明)

③ 農業と生物多様性の関わりに関する評価(農水省マニュアル 別紙)

生きもののデータベースと標本(錯葉・液浸、骨格等)の作成

* 標本や化石等、拝島4小に陳列したい!

多摩自然塾の開校(拝島4小を拠点に、武蔵野化石塾とともに)

* 皆さんからの意見や要望を集めたい。(素案前回提示)

自然情報発信(HPの充実、予算をかけたい)

自然観察会の定例化(来年度から毎月1回を予定)

2) GLP開発問題関係

① 当フォーラムの意見書と「私達の環境影響評価書」の報告

* 温暖化ガス排出権取り引きに関する試算(別紙)

* 当会のHPでの公表(HPにGLPのコーナーを設ける)

GLP考える会の意見書は、以下参照(会のHPからダウンロード可)

<https://showanomori.info>

② 前回の例会後の活動報告

* 11月30日(水) 東京都環境アセスメント審議会総会 10:00 傍聴(傍聴記録別紙)

* 12月1日(木) 昭島市都市計画部との第2回懇談会(環境課井上課長も初めて出てくる)

* 12月3日(土) 第2回街頭宣伝(昭島駅および西武立川駅)、事務局会議

* 12月8日(金) 昭島市議会への陳情書2件

建設環境委員会で審議(1件全会一致で採択、もう1件継続審議)

* 12月20日(金) 東京都環境アセスメント審議会(第2部会)

* 12月26日(火) " 答申案決議(総会)

* 審議会委員への意見書送付

* 都知事への要望書送付(GLPの調査計画書の修正版の公開)

③今後の重要課題

* GLP の「環境影響評価書案」に対する意見書

(市や市民の意見書をどこまで反映したかのチェックとさらなる要望)

課題) GLP との CO₂ 排出権に関する取り引き

(CO₂を排出するからではなく、CO₂を吸収しなくなってしまうことに対する代償を払わせる運動
= お金ではなく、緑地面積として残させる運動)

* 昭島市との懇談会 (地区計画への要望、都による公有地化)

* 都知事への公有地化の要望書 (場合によっては直訴)

* 東京都保全地域制度の活用による地域指定 (公有地化への布石、別紙)

東京都自然保護条例による制度、都内50地域 (約760ha) 指定済み、公有地率84.7%

東京都は保全・活用プランを進めている。(2030年まで) 新規保全地域指定を申請したい。

* 昭島市民の署名活動 (環境アセスメント審議会の審議委員への影響力)

(神宮外苑開発問題では、再審議へのきっかけとなった。意見書1000通以上、署名11万人)

+ 日本イコモス日本委員会の再審議要請、国会超党派議員団からの意見書)

* 都議 (内山) や国会議員 (大河原) からの支援が必要

* 日本自然保護協会を通して、WWF (世界自然保護基金) ジャパンへの働きかけも必要か

* 代官山の農園の撤去 (市へ要請済み) と内部の自然調査、協定書の改訂要請

オオタカは、国では、準絶滅危惧種に降格しているが、東京都では、絶滅危惧Ⅱ類に指定されている。

日本野鳥の会奥多摩支部事務局の荒井悦子さんを、角田先生から紹介いただいて、年末から連絡をとっている。東京都も、長年、昭島のオオタカ情報は把握しているとのこと。野鳥の会としても、意見書を、東京都へ提出予定。東京都にも、GLP に調査依頼を出させたいとのこと。

3) 環境省子どもエコクラブ (昭島エコキッズクラブ) の活動履歴 第一弾 (再々掲)

来年度に向けての発足準備 (昭島市環境課に2月頃相談)

市内広く公募予定 (小学生を中心に募集)

* 次回例会 2月5日 (日) 消費者ルーム 14:00~16:00を予定